

行事等

8月6日：緊急時動物救援本部会議に矢ヶ崎専務理事
他出席
8月12日：動物感謝デー in JAPAN 企画運営会議
8月19日：健全な家畜取引推進のための啓発普及事業
に係る現地検討会に矢ヶ崎専務理事出席
8月21日：第26回日本獣医師会雑誌編集委員会
8月22日：業務運営幹部会議

8月23日：台湾における狂犬病発生に関する緊急対策
会議（第1回）
8月25日：第15回全国学校飼育動物研究大会に蔵内
会長出席
8月31日：中部地区獣医師大会に近藤副会長、矢ヶ崎
専務理事出席

行事等案内

第18回 日本乳房炎研究会学術集会

日時：平成25年10月11日(金) 10:00～17:30

場所：農林水産省共済組合 南青山会館
〒107-0062 東京都港区南青山5-7-10
☎03-3406-1365
[http://www.nissoken.com/s-map/
351-11.html](http://www.nissoken.com/s-map/351-11.html)

内容：シンポジウム『牛群検定成績と現場実践経験
から引き出す乳房炎の新たな研究課題』、一
般講演、ランチョンセミナー、ポスター発

表、企業ブース展示

参加費：会 員 3,000円, 学生会員 1,000円
非会員 5,000円

その他：情報交換会有り
(17:45～20:00 会費 4,000円)

問合せ：日本乳房炎研究会事務局

(東北大学大学院農学研究科内)

☎022-717-8704 FAX 022-717-8880

E-mail : nipponmastitis@ml.affrc.go.jp

行事等案内

国立大学法人 帯広畜産大学

第15回 畜産衛生に関する帯広ワークショップの開催

テーマ：「ヨーロッパにおけるアニマルウェルフェア
研究の現状とその成果」

日時：平成25年10月26日(土) 13:30～17:00

場所：帯広畜産大学講義棟 大講義室
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11

内容：セミナー (12:30 受付開始, 13:30 開演)

①講演1「乳牛におけるウェルフェアの向上と評価」
②講演2「子牛のウェルフェアに対する妊娠期の重要性」
ケニー・ラザフォード博士 (スコットランド農村大学)

参加費：3,000円 (当日, 受付時に支払)

参加申込：ワークショップのホームページから, 申込
書をダウンロードし, メール添付またはフ

ァックスで申込み.

情報交換会(懇親会)：19:00～21:00

会 費：5,000円 (受付時に支払)

問合せ先：

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター
畜産衛生に関する帯広ワークショップ事務局
HP : [http://www.obihiro.ac.jp/~fcasa/
workshop_top.html](http://www.obihiro.ac.jp/~fcasa/workshop_top.html) (近日公開予定)

コーディネータ代表：木田克弥

担当：佐々木まで

☎0155-49-5652 FAX 0155-49-5654

E-mail : kidak@obihiro.ac.jp

第 10 回 野生動物保護セミナー in 関東

趣 旨：自然環境や野生動物の保護・救護について関心が高まっているなか、この種の研修が少ないのが現状。傷病鳥獣救護から自然環境全体について幅広い講師を迎え研修していただき、自然環境保全に寄与できればと企画するもの。特に、10回目や夏季セミナー20周年記念を記念してセミナー修了生を講師に迎えた。

日 時：2013年11月30日(土) 13:00～17:00

場 所：中央動物専門学校 別館3F

東京都北区東田端1-8-11

☎03-3819-1111(代)

<http://www.chuo-a.ac.jp>

(JR山手線「田端駅」北口より徒歩5分)

主 催：NPO 法人道東動物・自然研究所

共 催：野生動物保護施設ネットワーク

内 容：

①「霊長類の保護について(仮)」

1995年参加 藤田志歩 (鹿児島大学獣医学科准教授・理学博士・獣医師)

②「野生動物保護と動物園の果たす役割について(仮)」

1995年参加 野田亜矢子 (広島市安佐動物公園・獣医師)

③「傷病野生動物保護活動の現状について(仮)」

2008年参加 上野剛文 (滋賀・あさひ動物病院・動物看護師)

④「特別天然記念物タンチョウ保護活動について」

2006年参加 飯間裕子 (釧路市動物園・獣医師)

⑤ 関東地区の修了生を予定

⑥〈特別放映〉

1996年度 日本大学芸術学部映画学科卒業制作
「守る心を伝えたい

～北の原野の動物医ものがたり～」(26分)

栗原佳世子 (NHK放送技術局カメラマン)

対 象：獣医・看護系や動物・環境系の学生や関係者をはじめ、獣医師・動物看護師、そして一般の方。特に、夏季セミナー20周年も記念して修了生。

定 員：60名

資料代：300円(当日参加500円)

※中央動物専門学校生は無料

その他：懇親会(同窓会) 17:30～19:30

会費 3,000円

申込み：氏名、住所、職業・所属・学校、電話、懇親会出欠を明記し、E-mailまたはFAXにて申込み(最終締切10月24日)

問合せ：NPO 法人 道東動物・自然研究所

〒086-1151 北海道標津郡中標津町川西8-23

☎・FAX 0153-72-1333

E-mail: info@morita-ah.com

<http://morita-ah.com/wildlife-education.html>

行事等案内

第26回 日本ウマ科学会学術集会

日時：2013年12月2日(月)～3日(火)
場所：東京大学農学部 弥生講堂 (一条ホール, ア
ネックス) 3号館教授会室

コメンテーター：

Dr. Nathaniel A. White II

(Jean Ellen Shehan Professor and
Director, Marion duPont Scott
Equine Medical Center, USA)

内容：

12月2日(月)

- ・シンポジウム (3号館教授会室 13:30～)
テーマ：「日本の馬と祭り 一神に願う」
座長：末崎真澄 (馬事文化財団・馬の博物館)
「古代の馬の祭祀について」
松井 章 (前奈良文化財研究所)
「絵馬と馬頭観音信仰」
末崎真澄 (馬事文化財団・馬の博物館)
「賀茂競馬の神事について」
藤木保誠 (賀茂別雷神社)
「日光東照宮の祭礼と流鏝馬」
篠崎宏司 (日光東照宮)
「田立の花馬祭り」 高橋邦衛 (田立五宮神社)
- ・その他：一般口演, ランチョンセミナー, 企業展示, JRAとの合同懇親会, 第55回JRA調査研究発表会

12月3日(火)

- ・馬臨床獣医師ワーキンググループ症例検討会
(3号館教授会室 8:30～)
テーマ：「馬の消化器疾患」

- ・馬臨床獣医師ワーキンググループ招待講演
(弥生講堂 13:00～)
テーマ：「馬の疝痛：開腹手術を決定する方法
(Equine Colic: How to Make the
Decision for Surgery)」

座長：樋口 徹 (NOSAI日高家畜診療センター)

講師：Dr. Nathaniel A. White II

(Jean Ellen Shehan Professor and
Director, Marion duPont Scott
Equine Medical Center, USA)

- ・その他：一般口演, 優秀発表賞候補口演, ラン
チョンセミナー, 定時総会・企業展示

参加費：会 員 3,000円 非会員 5,000円
学 生 1,000円 (会員・非会員を問わず)

問合せ先：

日本ウマ科学会事務局
〒320-0856 栃木県宇都宮市砥上町321-4
JRA競走馬総合研究所内
☎028-648-5099 FAX 028-647-0686
E-mail : e-office@center.equinst.go.jp

紹介

◎新刊

逐条解説 家畜伝染病予防法

平成23年防疫体制の強化を目的に改正された「家畜伝染病予防法」の理解を深めるため、平成25年3月現在を内容として、全条文及び政省令を掲載し、逐条ごとにその趣旨・内容等の解説を加え、本法を執行する行政機関をはじめ、畜産農家や輸入業者等、法に関係する方々に必須の解説書。

編著：家畜伝染病予防法研究会

仕様：A5判 並製 カバー巻 400頁

定価：6,300円（本体6,000円）

発行：(株)大成出版社

問合せ先：営業管理部

☎03-3321-4131 FAX 03-3325-1888

<http://www.taisei-shuppan.co.jp/>

紹介

◎新刊

獣医学概論

獣医学の理念や歴史、職域の多様性、社会的ニーズや獣医師の責務等、これから獣医学を学び始める獣医学生が、獣医学という学問の総体を理解するために最適なテキスト。

獣医事法規

獣医師が覚えるべき獣医事関連の諸法規の基礎や概念を詳しく解説するとともに、獣医療行為に必要とされる関係法規の概要を記述した最新のテキスト。

獣医倫理・動物福祉学

生命倫理学と動物倫理学を中心に、その概念や理論、外国と我が国の動物愛護の歴史と法規に関する比較、飼育動物から野生動物までの範疇ごとにおける動物倫理の詳細と獣医師が心得ておくべき事柄などを解説し、適切な獣医療や飼育指導を行ううえで、欠かせない情報を収載した獣医学生必携の一冊。

監修：池本卯典、吉川泰弘、伊藤伸彦

判型：獣医学概論；B5判 168頁

獣医事法規；B5判 128頁

獣医倫理・動物福祉学；B5判 160頁

定価：獣医学概論；3,150円（本体3,000円＋税）

獣医事法規；2,940円（本体2,800円＋税）

獣医倫理・動物福祉学；

3,150円（本体3,000円＋税）

発行：(株)緑書房

問合せ先：販売部

☎03-6833-0560 FAX 03-6833-0566

<http://www.pet-honpo.com>

募 集

日本動物看護職協会／日本獣医師会 連携

「認定動物看護師」講座

「獣医さんが解説する動物の病気と管理」

当講座は動物看護師さんのための再教育講座で、**オンラインでも受講**できます。
動物看護師統一認定機構による「認定動物看護師」移行措置の学術実績ポイントを、1 講義あたり12ポイント取得できます。

秋冬 C日程

● 感染症コース

(定員 40名)

講 義	講 師	オンライン講義	申し込み
動物の感染症	白井淳資 (東京農工大学)	2013年 10月17日(木) ～ 11月14日(木)	2013年 8月1日(木) ～ 10月3日(木)
ペットの感染症対策	青木博史 (日本獣医生命科学大学)		
人獣共通ウイルス感染症	水谷哲也 (東京農工大学)		
昆虫が媒介する感染症	古谷哲也 (東京農工大学)		

● 病気と看護コース

(定員 40名)

病気が疑われる動物の症状	清水美希 (東京農工大学)	2013年 11月14日(木) ～ 12月12日(木)	2013年 8月1日(木) ～ 10月31日(木)
動物の異常行動	武内ゆかり (東京大学)		
動物看護学	太田光明 (麻布大学)		
獣医師と動物看護師の関係	福島隆治 (東京農工大学)		

● 動物の健康管理コース

(定員 40名)

動物栄養学	山本 敦 (ロイヤルカナン)	2014年 1月9日(木) ～ 2月6日(木)	2013年 8月1日(木) ～ 12月19日(木)
動物のストレス	渡辺 元 (東京農工大学)		
社会における動物医療	島村麻子 (アニコム)		
動物福祉と問題点	神田尚俊 (元東京農工大学)		

受講料

1 講義あたり1,000円、1 コース (4 講義) ごとのお申込みとなります。

内容詳細・お申込みは <http://juisan.org/>

お問い合わせ

TEL 03-3208-7866 E-mail : juisan@w-int.jp 担当：保原 (ほばら)
運営：早稲田大学 規範科学総合研究所／早稲田総研インターナショナル

募 集



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

福島県職員(獣医師)募集!

～福島県の復興・再生を支える獣医師～

震災から二年半が経ち、福島県は着実に元気を取り戻しています。復興までは道半ばですが、福島は今、「ふくしまから はじめよう。」を合い言葉に、福島の地から新しい流れを創るため、県民一人ひとりが復興に向けて歩み始めています。

こうした福島県の復興への足どりを確かなものとするためには、県民一人ひとりに加えて“新たな福島の力”すなわち獣医師の皆さんの力が不可欠です。福島県の獣医師として一緒に頑張りましょう。

- ◆採用予定日：平成26年4月1日（獣医師免許を有する方は相談の上、採用日を早める場合あり）
- ◆申込要件：昭和42年4月2日以降に生まれた方で、獣医師免許を有する方又は取得見込みの方
- ◆職務内容：家畜保健衛生所、食肉衛生検査所、保健福祉事務所等に勤務し、家畜保健衛生・食品衛生・試験研究等の業務に従事
- ◆給料等：福島県給与規定に基づき支給

〈平成25年4月1日新規採用者の給与の例 大学新卒^{※3}の場合〉

① 家畜保健衛生所に勤務：月額257,100円^{※1}+ α ^{※2}

② 食肉衛生検査所に勤務：月額265,200円^{※1}+ α ^{※2}

※1 給料月額のほか、初任給調整手当及び給料の調整額を含む、基本的な給与の額です。

※2 基本的な給与のほか、期末・勤勉手当（ボーナス）、超過勤務手当（時間外勤務手当）、通勤手当、住居手当等がそれぞれの要件により支給されます。

※3 卒業後から採用前までに職歴を有する等の場合、職歴期間等を考慮して給与の額が決定されます。

お問い合わせ先

① 福島県農林水産部
農林総務課
☎024-521-7391

② 福島県保健福祉部
保健福祉総務課
☎024-521-7219

③ 福島県総務部
人事課
☎024-521-7033

県ホームページ

①採用情報 福島県人事課 検索

②復興状況 ふくしま復興のあゆみ 検索

平成25年度 日本獣医師会 獣医学術学会年次大会（千葉）

平成26年2月21日(金)～23日(日)

幕張メッセ，東京ベイ幕張

主催：公益社団法人 日本獣医師会 共催：公益社団法人 千葉県獣医師会
協力：関東地区獣医師会連合会 企画協力：公益社団法人 日本獣医学学会